

紙おむつ最前線 - 持続可能な社会の実現を目指して -

日時: 2021年8月22日(日) 13:00~17:20

会場: Zoomによるオンラインセミナー



内容: 紙おむつは「育児と介護の必需品」と言われ、特に大人用紙おむつの消費量増大が著しい。そのため着用時の快適性や機能性の向上が絶えず図られている。一方で、使用後の紙おむつは大量の水分が含まれているにもかかわらず、ほとんどの自治体では焼却処理がなされている。その際、焼却温度を高温に維持するために、大量の助燃剤が使用されているのが実状である。近年、新しい処理方法として、使用済み紙おむつをマテリアルリサイクルなどで有効利用する試みが始まっている。本セミナーでは様々な視点から紙おむつについての最前線の取り組みを取り上げ、持続可能な社会実現への貢献を考える機会としたい。

プログラム 8月22日(日)

13:00~13:20 開会挨拶 福岡女子大学から

13:20~14:10 講演会① 株式会社リブドゥコーポレーション 鍵尾 幸司 氏

「紙おむつの現状と今後の動向」

14:10~14:40 講演会② 東京家政大学 家政学部 濱田 仁美 先生

「紙おむつの着心地、利便性などの研究」

14:40~15:00 休憩

15:00~15:30 講演会③ 環境省 環境再生・資源循環局 石井 颯杜 氏

「紙おむつリサイクルの国としての取り組み」

15:30~16:20 講演会④<一般公開> トータルケア・システム株式会社 代表取締役 長 武志 氏

「使用済み紙おむつリサイクル事業について」

16:20~16:30 休憩

16:30~17:10 懇親会・見学会に代えて

17:10~17:20 閉会挨拶 被服材料学部会長 與倉 弘子 先生



参加費 (要旨集代を含む)

部会員、非部会員とも 3,000円、学生 1,000円 (振込先はお申込確認後にお知らせ致します)

「講演会④一般公開」のみの一般参加者: 無料

申込方法: <https://forms.gle/mmyZLbVJE3UKMaQPA> または右上のQRコードを読み込んでお申

込みください。申込期限: 7月30日(金)、参加費の振込期限: 8月5日(木)

問合せ先: 福岡女子大学 吉村利夫 (yoshimura@fwu.ac.jp)

実行委員長: 福岡女子大学 国際文理学部 吉村利夫

実行委員: 與倉弘子、鋤柄佐千子、高橋哲也、井上真理、古濱裕樹、竹本由美子、浅海真弓、
藤岡留美子

共催: 公立大学法人 福岡女子大学 地域連携センター